

# 図書館だより

平成 22 年 12 月 20 日発行

加茂水産高校図書委員会

NO. 17

今年最後の図書館だよりは「**司書が今年、面白かったこの4冊**」を紹介。国民読書年の今年。皆さんはいい読書できましたか？

## ①『ストーリー・セラー』有川 浩/著



あなたは物語を愛する側＝読む側、物語を書く側＝愛される側のどちらですか？女性作家の妻とそれを支える夫。そんな二人に病という過酷な運命が襲い掛かる。本書の作者・有川さんは女性作家であるだけにご本人に起こった事なのかと、ハラハラしつつも感動する今年一番の作品でした。

## ②『神様のカルテ』夏川 草介/著

本庄病院で働く内科医の栗原一止<sup>イチト</sup>。新年度、新任の進藤辰也が赴任してくるが、彼の行動は同僚たちを混乱させるものだった……。1作目はあまりパッとしません、2作目はお勧め。特に物静かな一止が激情するところは友情に熱意にと目が離せません！嵐・櫻井くん主演で映画化も決定の1冊。



## ③『和菓子のアン』坂木 司/著



やりたい事が分からず、進路を決めないで高校を卒業した杏子。とりあえずデパ地下の和菓子屋で働き始めたけど、そこは個性的な同僚達に謎めいたお客さん達が舞い込んでくる所だった!?洋菓子のような華やかさはないけど、和菓子のようにほっこりなれるミステリ。

## ④『草食系男子の恋愛学』森岡 正博/著

まじめで誠実なのに恋愛には積極的でない“草食系男子”。「単なるいい人」から「大切な恋人」に変身するための新しいコミュニケーション学。なかなか的を射ているのではないのでしょうか？男性だけでなく女性が読んでも意外と面白いと思いますよ。



## オススメ新刊案内



## 『甲子園だけが高校野球ではない』岩崎 夏海/著

日本全国で本当にあった泣ける青春物語 21。高校野球の雑誌記者や編集者が、取材で集めた、実話が満載！今現在も『もしドラ』で世間を賑やかしている著者の最新作。

**只今、返却願（督促状）を発行中！**

**長期休み中に読まない人は、紛失する前に返却しよう！！**